

9月定例会の日程

6日	本会議〔会期の決定、諸般の報告、議案説明、質疑、討論、採決、一般質問〕 決算審査特別委員会
7日	本会議〔一般質問〕
10日	本会議〔一般質問〕
11日	総務委員会
12日	経済委員会
13日	文教委員会
18日	決算審査特別委員会 議会運営委員会
19日	決算審査特別委員会
20日	決算審査特別委員会
21日	決算審査特別委員会
27日	本会議〔委員長報告、意見書案説明、質疑、討論、採決〕

107円となっている。
問 件数、金額の増加の要因は。
答 28年度から、おせち料理を返礼品に加えたことによる。

問 寄附金の使い道は。また、寄附した人が具体的に使い道を指定できるのか。
答 ふるさと蒲郡応援寄附金条例で、健康・福祉、教育・文化、産業振興・環境、安全・安心に関する事業、その他ふるさとづくりに資する事業と規定されており、申し込みの際に指定できる。

●民生費

木造園舎補強工事費

問 補強工事を行った保育園はどこか。また、なぜ補強工事が必要だったのか。
答 東部保育園ほか11園の木造の園舎と遊戯室あわせて25棟の補強工事を行った。保育園の施設については、当時の基準に基づき、19年度までに補強工事を行っていた。しかし、28年4月に発生した熊本地震で木造建築物の被害が大きかったことから、29年5月に新耐震基準の木造住宅の耐震性能検証法がとりまとめられ、公表された。この方法により、木造園舎等の耐震性能を検証したところ、改修の必要があったので、補強工

事を実施した。

●衛生費

中学生ピロリ菌検査事業

問 受診率について伺う。
答 1年生では、716人のうち688人が受診し、受診率は96・1%だった。

2年生、3年生は希望者のみを対象にしており、2年生は729人のうち120人が受診して16・5%、3年生は716人のうち132人が受診して18・4%だった。

問 陽性反応が出た場合の対応は。
答 1次検査で33人が陽性であり、そのうち31人が医療機関で2次検査を行った。その検査の結果、25人は陽性だったため除菌治療を行い、18人の除菌が完了した。

●農林水産業費

水産物成分分析・活用調査委託料

問 調査の目的と結果の活用方法について伺う。
答 蒲郡市で水揚げされる水産物のうま味や栄養の成分を科学的に見える化するために取り組んだ。調査結

果は事業者や販売者に広く周知しており、最近では、蒲郡市観光協会と連携して調理長・料理長研修や「蒲郡まちじゅう食べる水族館」でも活用していただいている。



●商工費

海外販路拡大支援事業

問 事業の内容、件数、案件は。
答 地方創生事業の1つとして、市内事業者の販路拡大支援の枠組みの中で、海外市場をターゲットとする中小企業者の取り組みを支援した。29年8月に開催された香港フードエキスポに

こうした取り組みによって、消費者に蒲郡市の水産物の魅力をもPRし、水産物の発展につなげていきたい。

蒲郡市のブースを設けて、公募で参加した市内の4事業者が商談を行った。
問 公募の周知の方法は。
答 ホームページへの掲載、チラシの配布、商工会議所への案内を行っている。
問 事業を継続していくか。
答 31年度までは地方創生推進交付金を使って継続し、その後は日本貿易振興機構の情報、国内で開催する海外向けバイヤーが集まるエキスポなどの情報を収集し、事業者へ情報提供していきたい。

●土木費

景観計画策定事業

問 実施した市民アンケートの概要と結果は。また、景観計画策定の進捗状況は。
答 29年8月23日から9月12日までの間に18歳以上の市民3000人を対象にアンケートを実施した。82・6%の市民が景観に対して関心があり、市の景観に58・4%の市民が満足をしているという結果だった。また、景観づくりにルールが必要、ある程度は必要といった回答が、あわせて66・